

一平ヲ列ハ其態度ヲ難談セルニ組左実行委員ハ
辭ヲ申シテ之ヲ援助ヲ求ルニ切ニテ談組左ハ他日
友愛會ヲ協同盟ニ加入スルニ折衷ヒタレハ該局区々
タル感情ニ拘ハレ傍觀ニ忍ヒストン茲ニ代議員會
ヲ開クニ至レリ

然ルニ參會者僅カニ十餘名ニ過キスニテ縣左會
トシテ應援ヲ決定スルニ至ラザリシニ當夜ノ突々厚
者ハ既往ノ確執如何ニ不拘援助ヲ與フルコトヲ
申合セタリ

職工側ハ友愛會ノ應援ニ依リ更ニ氣勢ヲ加ヘ
四日安治川發電所ノ中心トシテ示威運動ヲ敢行ス
キ計劃ヲ為セルニ當局ノ戒諭ニ依リ之ヲ中止セリ
(五月四日)

四日夜若林技師長ハ萩原庶務課長ヲ萩原警察部ヲ訪
問シ會社側回答案ヲ示ス所アリ當田警察部ニテハ
會社側ニ於テ従来 閉却セラレタリ 福利増進施設
工場委員制度ヲモ考慮シ可成勞働條件ノ改善
ニ誠意ヲ示サレ度 懇諭スル所アリテ 別紙ノ如キ
回答成案ヲ得ルニ至レリ

然ルニ翌五日午前中 中島取締役警官 警察部ニ出
頭シ此際回答ト同時ニ將來ノ禍根ヲ除ク爲メ
勞働団体代表者ヲ蔽首シ度旨申出タレハ會社側ニ
於テ従来勞働者ノ要求ニ對シ常ニ充分ナル回答ヲ
與ヘ居ラサル結果 今次ノ如キ要求ヲ見タルモノナレハ勞
働者ニ此責任ヲ負ハセ 蔽首處分ニ附スルハ不穩當
ナルノミナラス 回答ト同時ニ如斯處分ヲ敢行スルハ